

令和8年熊本地震の被災地支援派遣 JRATの報告会を行いました

このたび発生した令和8年熊本地震被害に伴い、当院からJ R A T*を令和8年8月21日から8月24日午前まで派遣し、熊本JRAT調整本部（熊本県庁）におけるロジスティクス業務、および八代市活動本部を拠点とした避難所支援に従事しました。

被災地支援として派遣されたリハビリテーション科・部に所属する医師及びメディカルスタッフから、手すりの設置、ベッドや補助具の調整等の環境整備のほか、避難者の生活不活発病予防を目的とした集団体操の実施ならびに個別の運動指導に加え、設営支援や支援物資の搬入を行った旨、病院長への報告がありました。



奥（左から）：當山さん（言語聴覚士）、亀谷さん（理学療法士）、名嘉先生（医師）
手前（左から）：鈴木病院長、市川事務部長

報告会の様子



J R A T派遣対応隊員 ※他病院職員含む

※J R A T（大規模災害リハビリテーション支援チーム（Japan Disaster Rehabilitation Assistance Team））とは、避難所や被災地域へ専門チームを派遣し、被災者や要配慮者（高齢者、障害者、乳幼児など）の生活不活発病や災害関連死を防ぐためにリハビリテーション支援を行うチームのことです。



UNIVERSITY OF RYUKYUS
HOSPITAL